

支払代金の決済手段として、新たに「densai」による決済が可能となりました。「densai」は、支払企業の皆さまにとって、手形や振込による決済と比較し、多くのメリットがあります。是非、ご検討ください。




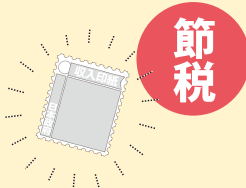


densaiネット※が取り扱う電子記録債権「densai」

- 「電子記録債権」は、手形債権や指名債権(売掛債権等)が抱える課題を克服し、事業者の資金調達の円滑化等を図ることを目的として創設された新たな金銭債権です。
- 電子記録債権である「densai」は、densaiネットが管理する記録原簿に電子的な記録を行っていただくことにより、債権の権利内容が確定します。
- 「densai」は、銀行、信用金庫、信用組合等、全国の金融機関を通じて利用できます。

※densaiネットは、一般社団法人全国銀行協会の100%出資により設立された電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称です。

●「densai」による決済にご変更いただくと、次のようなメリットがあります。

支払企業の悩み → 「densai」の活用で解決!!

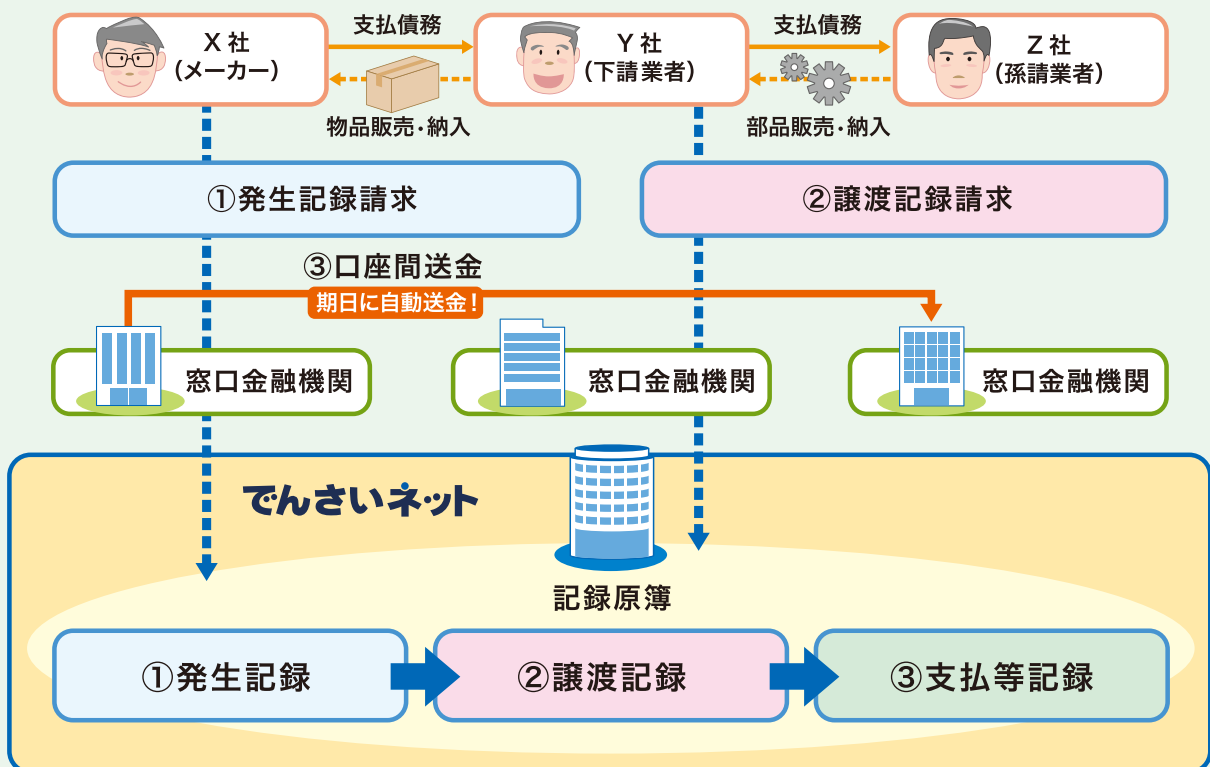
 <p>手形の発行は事務手続が面倒。搬送代の負担も大きい。</p>	 <p>「densai」を使えば、手形の発行、振込の準備など、支払いに関する面倒な事務負担が軽減されます。手形の搬送コストも削減されます。</p>
 <p>手形の印紙税負担が大きい。</p>	 <p>節税 手形と異なり、印紙税は課税されません。</p>
 <p>手形、振込、一括決済など、複数の支払手段があり、非効率。</p>	 <p>手形、振込、一括決済など、複数の支払手段を一本化すれば、効率化が図れます。</p>

- densaiネットの仕組みの詳細は、densaiネットのHPでご確認ください。
<http://www.densai.net/>

●「でんさい」による決済にご変更いただくには…

- 金融機関を通じて、でんさいネットの利用申込みをしていただく必要があります。(なお、複数の金融機関で利用申込みを行うことも可能です。)
- お取引先企業と異なる金融機関をご選択いただいても、問題ありません。
- 「でんさい」のお取扱い方法やご利用料は、金融機関によって異なります。詳しくは、金融機関にお問い合わせください。

●「でんさい」の取引イメージ



①「でんさい」の発生

「でんさい」の発生(手形でいう振出)は、原則として、支払企業さまからの指示にもとづきでんさいネットが行い、でんさいネットの記録原簿に記録されます。支払企業さま、納入企業さまともに、窓口金融機関を通じて、「でんさい」の内容を確認することができます。

②「でんさい」の譲渡

納入企業さまは、窓口金融機関を通じて、受け取った「でんさい」をお取引先に譲渡したり、金融機関に割引を依頼したりすることができます。また、手形と異なり、債権金額の一部を分割して、譲渡したり、割引を依頼したりすることもできます。

③「でんさい」の支払

支払期日になると、自動的に支払企業さまの口座から決済資金が引き落とされ、納入企業さまの口座に入金されます。でんさいネットは、支払が完了した旨を「支払等記録」として記録します。

※この「支払等記録」は自動的に記録されるので、支払企業さま、納入企業さまのお手続は不要です。